

令和7年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	武道館、陸上競技場、硬式庭球場、軟式庭球場、東田球場、高師緑地青少年広場、向山運動広場、明海広場、明海少年広場				
所在地	豊橋市今橋町3番地(総合運動場ほか)				
指定管理者	エリアワン株式会社				
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
担当課	文化・スポーツ部スポーツ課 (0532-51-2866)				
令和6年度指定管理料(決算)	75,958千円				
令和7年度指定管理料(決算見込)	73,031千円				

項目		基準	評価				
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	過去の監査での指摘事項を踏まえ、仕様書等に基づいた施設の点検や修繕等について、適切に実施することができた。				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	子ども向けスポーツ教室や一般向けのストレッチ教室、530プログラミングといった事業計画書に記載の事業が実施されており、子どもの能力開発や地域貢献に寄与している。				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書等のとおり人員が配置されており、労働環境は関係法令等が遵守されたものとなっている。				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	接遇研修、ブランディング研修、イベント企画研修といった幅広い研修を実施し、職員のスキルアップが図られている。				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書の個人情報保護規定に基づき適正に管理されている。				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急連絡網、警報発令時等の対応マニュアルが作成されており、防災訓練・避難訓練・救命救急研修が実施され、十分な取組がなされている。				
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	公平性を確保して行われている。				
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。(利用状況を数値化して令和6・7年度を比較)		R5年度	R6年度	R7年度	比較(R7-R6)
			開館日数	308日	304日	308日	4日
			利用者数				
			a.武道館	59,613人	52,862人	55,657人	2,795人
			b.陸上競技場	91,929人	104,691人	81,911人	▲ 22,780人
			c.硬式庭球場	10,846人	10,039人	9,936人	▲ 103人
			d.軟式庭球場	27,506人	29,751人	30,707人	956人
			e.東田球場	14,064人	19,027人	15,522人	▲ 3,505人
			f.高師緑地青少年広場	33,510人	26,398人	30,972人	4,574人
g.向山運動広場			17,131人	16,768人	13,835人	▲ 2,933人	
h.明海広場	15,288人	14,913人	12,393人	▲ 2,520人			
i.明海少年広場	37,055人	37,920人	37,510人	▲ 410人			
	計	306,942人	312,369人	288,443人	▲ 23,926人		
【要因分析】 武道館においては、トレーニング室の高校生利用が多くなり、利用者数が増加した。 陸上競技場は、令和7年11月4日から令和8年3月16日まで、第3種公認検定に伴うトラック改修工事実施のため、トラック、フィールドにおける個人利用、専用利用が約5ヶ月間利用休止。また、野球場、運動広場においては、大会数や参加者数の減により、利用者数が減少した。							
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	・ウェブサイト、SNSによる施設の情報発信に努めた。 ・キッズスポーツ教室や一般向けのストレッチ教室、指導者向けセミナー等を行い、次世代の育成や前年度よりも幅広い年齢層のニーズに対応した。 ・イベント時のキッチンカーの手配、物販開始により利用者の利便性向上に努めた。 ・530プログラミング開催時には地元企業や子ども未来館と連携し、地域貢献に努めた。 ・利用料金のキャッシュレス決済をすべての施設で導入した。					
利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	【利用者アンケート結果】 ■回答数：238件 ■満足度：90.8% (大変満足、満足) 回答内訳 (大変満足：49.2%、満足：41.6%、不満：5.9%、大変不満：2.1%、無回答：1.2%) ■大変満足、満足の内容として、「施設がきれい」「利用料金が安い」「スタッフの対応」が挙げられた。 ■大変不満、不満の内容として「柔道場、剣道場の空調設備がない」「野球場グラウンド、硬式、軟式庭球場コートの老朽化」「駐車場が少ない」が挙げられた。					
意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容		対応			
		古いベンチプレスの安全対策をお願いしたい。		セーフティーバー設置予定。			
		大人を対象としたスプリントクリニックの開催。		開催について検討。			
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	利用者の苦情等には丁寧に対応している。					

管理 経費等 の収 支 状 況	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	監査での指摘事項を踏まえ、適正に実施されている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	光熱費の高騰があったものの、概ね収支計画書通りの収支状況となっており、コスト削減にも努めている。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	73,031千円	指定管理事業費	101,172千円
			利用料金収入	20,252千円		
			自主事業収入	3,267千円		
			その他収入	4,992千円		
			収支差額	370千円		

指定管理者の提案事業の実施状況	教室、イベント事業において、通年実施している教室の他、施設の遊休時間帯を利用し、新たに武道館で「フラダンス教室」を開講している。また、今年度初開催となった「とよはしスポーツフェスティバル」では、豊橋公園内全てのスポーツ施設を活用し、防災とスポーツを掛け合わせた体験型のイベントを中心に、庭球場の無料開放や、陸上競技場ではオリンピック2名と間近で触れ合うことのできるアスリートチャレンジを実施している。運営体制として、豊橋市を始めとする地域で活動する企業や団体、スポーツ競技団体、スポーツボランティア、こども未来館と連携し、地域との連携体制強化に努めている。サービス面では、陸上競技場で導入したキャッシュレス決済を利用者のニーズなどを踏まえて、武道館、管理事務所でも導入し、利用者の利便性向上を図れている。
-----------------	--

当年度の対応方針	引き続き、施設の管理運営については、施設や設備の不具合等がある際は本市と共有を図りながら速やかに対応するとともに、市民の意見やニーズを捉えながら、安全で快適な施設の提供に努めていただきたい。令和7年度は、豊橋公園において、水道管耐震化工事や陸上競技場トラック張替工事など、様々な工事が予定されているため、利用者の利便性に配慮するとともに、本市と協議を重ねつつ柔軟な対応をお願いしたい。加えて、監査での指摘事項を踏まえ、引き続き適切に指定管理業務が実施されるように、定例会を通じて確認していく。
----------	--

指定管理者の自己評価	令和7年度は、特定の職員を対象にマルチジョブ化を行い、職員の自主性を高めるとともに運営体制の強化を図りました。近年夏季の気温上昇が問題となる中、利用者の安全を考慮し、陸上競技場において7/21～8/31の夏休み期間中を対象に開場時間を1時間前延長し、8時から営業開始することで熱中症対策に取り組みました。また、熱中症の危険性のある夏季イベントについて、特に小学生、中学生向けスプリントクリニックの参加者数減少に伴い、次年度は開催時期の変更を検討します。広報面では、SNSの発信強化を行いました。Instagramによる広報活動として大会やイベント、教室事業の発信の他、競技団体や地域の大学が行う行事、施設の維持管理や修繕への取り組みなど様々な発信を行い、地域の方との関係性向上に努めました。イベント面では新たな取り組みとして農業と食育を掛け合わせた筋肉ブロックリー植えつけ体験、収穫体験を開催し、地域の小学生に農業体験と食育を行うことができました。豊橋公園内の大きな変化点として、多目的屋内施設及び豊橋公園東側エリア整備・運営事業が再開したことで、駐車場内の動線が複雑になり、また駐車場許容量が減少したため、巡回強化を図ることで利用者の安全確保に努めました。
------------	---

総合評価	令和7年度の指定管理業務については、過去の監査での指摘事項のほか、事業計画書、協定書及び仕様書に基づき、実施されている。 また、提案事業では、利用者の少ない時間帯で新たな教室を開校したほか、トップアスリートを招いたセミナーでは、選手のみならず指導者向けの技術セミナーを実施するなど、多様な対象に向けた自主事業を展開し、市民のスポーツ機会創出に寄与した。Instagramによる発信を強化しており、陸上競技場の改修期間中には普段、目にすることができない工事の状況を工事業者と連携し発信するなど、施設の維持修繕や大会・イベントの様子を積極的に発信し、多くの関心を集めることができた。 特に、陸上競技場の利用料金及び自主事業での支払いで導入したキャッシュレス決済の効果や、利用者とのコミュニケーションで得られた声、硬式・軟式庭球場や武道館でも導入してほしいというニーズを的確に捉え、令和7年度にスポーツ課の指定管理施設で唯一、施設のすべての利用料金及び自主事業の支払いでキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性を向上させたことは、大いに評価できる。
------	--

次年度の対応方針	引き続き、施設の管理運営については、施設や設備の不具合等がある際は本市と共有を図りながら速やかに対応するとともに、市民の意見やニーズを捉えながら、安全で快適な施設の提供に努めていただきたい。 小学校の体育授業のサポートとしてスポーツトレーナー事業を継続し、次年度以降も引き続き継続していただきたい。 アスリートバンクでは試験運用が開始され、陸上短距離種目において9回の講師派遣を実施したが、講師、対応種目が少ないことから、次年度の改善課題として取り組んでほしい。 令和8年度は、指定管理期間の最終年であるとともに、多目的屋内施設及び豊橋公園東側エリア整備・運営事業や中央幹線配水管敷設工事など、豊橋公園内で様々な工事が予定されているため、利用者の利便性に配慮するとともに、本市と協議を重ねつつ柔軟な対応をお願いしたい。 加えて、過去の監査での指摘事項を踏まえ、引き続き適切に指定管理業務が実施されるように、定例会を通じて確認していく。
----------	---